

〔曲名〕 Bolero

ボレロ

〔曲種〕

〔作曲者〕 Arrigo Cappelletti

アルリーゴ カッペレッティ

〔整曲〕 Jiro Nakano

中野二郎

1877年1月16日コモに生まれ、1946年10月16日同地に逝いた作曲家、指揮者、オルガニスト、。ポッツオーロからピアノ、オルガン、和声等、対位法を学び、その後ボローニャに出てチェザーレ、ダロリオを師とし、

作曲、指揮を、1900年には同地のフィラルモニカで一年間で実に七科目を修めたと云う。

普通数年かかるところを一年で修めることは異例で当時は評判であったと云う。

そしてコモの聖フェデーレ教会のオルガニストとなり、各地の作曲コンクール（殆んどがオルガン曲）に度々入賞。

マンドリンの方ではイル・プレットロ主催の作曲コンクールに劇的序曲を提出して一位を獲得し、その他フローラでも親しまれている。

終生ソシャリストイックな考え方を持ち続け、自由を非常に愛した人とであったと云う。生地コモの山々をこよなく愛し、歩くことが好きで、

相当の距離のあるミラノ、スカラ座で行われた演奏会を聞くために往復とも歩いたことがあったそうである。

ボッタッキアーとも親しかったと云う。

本曲ボレロはミラノのイル・プレットロ誌の1934年10月号に発表せられたもの本邦では未だ演奏されていないようである。

原編成はクワルテット、ロマンティコ（第一、二マンドリン、マンドラ、ギター）で発表され他の低音楽器は低音を補強しただけで、

勿論（もちろん）編曲ではなく省いて頂いてもよいものである。

マンドリン古典合奏曲集10集より